

## 第40回 経営協議会議事要旨

日時 平成25年3月14日(木) 13時30分～15時10分  
場所 大学本部5階 第2会議室  
出席者 長尾委員(学長)、有馬委員(理事)、板野委員(理事)、大平委員(理事)、高木委員(理事)、天野委員、清水委員、末松委員、田中委員  
欠席者 竹崎委員、天雲委員、常盤委員  
陪席者 上杉副学長、阪本副学長、平下副学長、千田医学部附属病院長、小川監事、矢野経営企画グループリーダー

### 1. 審議事項

#### (1) 中期目標・中期計画の変更手続きについて

大平理事から、審議資料1-1～1-2及び参考資料に基づき、国立大学改革強化推進補助金の申請に伴う中期計画の変更内容等について説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

#### (2) 平成25年度計画(案)について

大平理事から、審議資料2及び参考資料1～2に基づき、平成25年度計画において、構想会議等で検討し、新たに追加した事項を中心に説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、構想会議の成果を具体化した計画になっていることの評価があった。なお、その計画については、来春以降(学生に対する)成果を報告してほしい旨意見があった。

#### (3) 経営系専門職大学院認証評価に係る点検・評価報告書(案)について

大平理事から、審議資料3及び参考資料に基づき、平成25年度に受審することになっている経営系専門職大学院認証評価に係る点検・評価報告書について説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、地域マネジメント研究科の現状について質問があり、大平理事から、8割は社会人であるが学生定員は確保できており、また、前回の認証評価評価結果に係る改善事項については、既に対応済みであり、大きな問題点はない旨回答した。

#### (4) 国立大学法人香川大学職員就業規則等の一部改正について

高木理事から、審議資料4に基づき、平成25年4月からの学系制移行による管理職手当の見直し等に伴う国立大学法人香川大学職員就業規則等の一部改正について説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、管理職以外の研究者へのインセンティブの有無について質問があり、それに対して、高木理事から、学長裁量経費等で対応している旨回答があった。

#### (5) 平成25年度当初予算(案)について

矢野経営企画グループリーダーから、審議資料5-1～5-5及び参考資料に基づき、1月24日開催の本会議において了承された「平成25年度予算編成方針」等を踏まえて作成した平成25年度当初予算について説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、年々、運営費交付金が縮減していく中での外部資金獲得の重要性、また、国立大学法人の外部資金等も含めた運営実態を把握し、抜本的に考えていく必要性等について意見があった。

### 2. 報告事項

#### (1) 法科大学院認証評価評価結果(案)について

大平理事から、報告資料1-1～1-2に基づき、本年度受審した法科大学院認証評価につ

いて、1月25日付けで通知のあった評価結果（案）の報告があった。

**(2) 平成25年度予算案の内示概要について**

矢野経営企画グループリーダーから、報告資料2-1～2-2に基づき、平成25年度予算案の内示概要について報告があった。

**(3) 平成24年度補正予算（追加）について**

矢野経営企画グループリーダーから、報告資料3に基づき、平成24年度補正予算における復興関連事業が追加された旨報告があった。

**(4) 医学部附属病院再開発整備事業に伴う収支状況について**

千田病院長から、報告資料4に基づき、医学部附属病院再開発整備事業に伴う収支状況について報告があった。

**3. その他報告事項**

**(1) ミッションの再定義に係るヒアリングの実施（教員養成・医学・工学分野）について**

上杉副学長、阪本副学長及び大平理事から、資料1-1～1-2に基づき、それぞれが担当する「国立大学のミッションの再定義」に係る教員養成、医学、工学の専門分野に関する文部科学省とのヒアリングの実施結果概要について報告があった。

また、学外委員から、以下のとおり質問及び意見があった。

①現職教員の再教育について質問があり、それに対して、山神教育学部長から、大学院や教育実践総合センターで実施しているが、更に検討していく旨回答があった。

②高松及び坂出にある附属学校で実施している研究発表会は、現職教員の教育の場として大変重要な役割を果たしている。